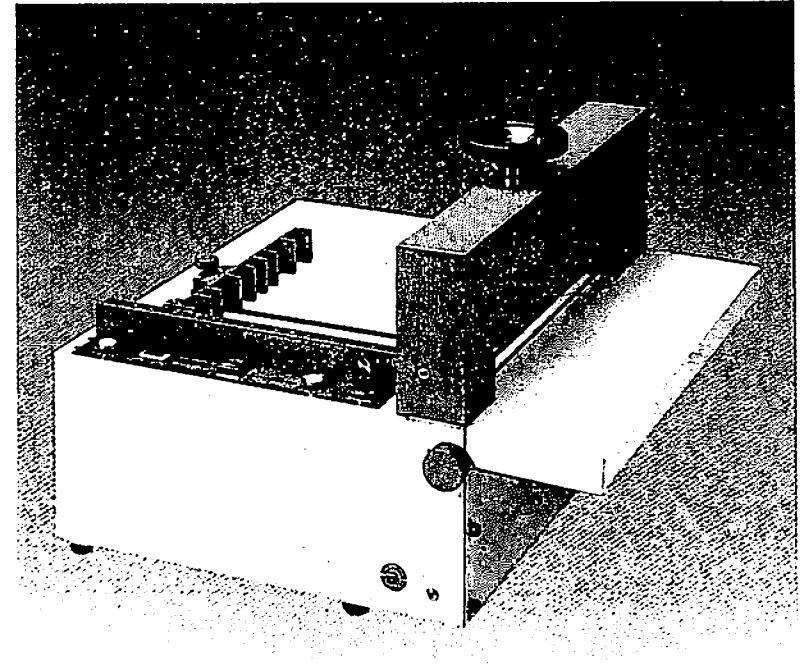



電動裁断機

取扱説明書



ご使用前に必ずよく
お読みになり正しく
お使いください。

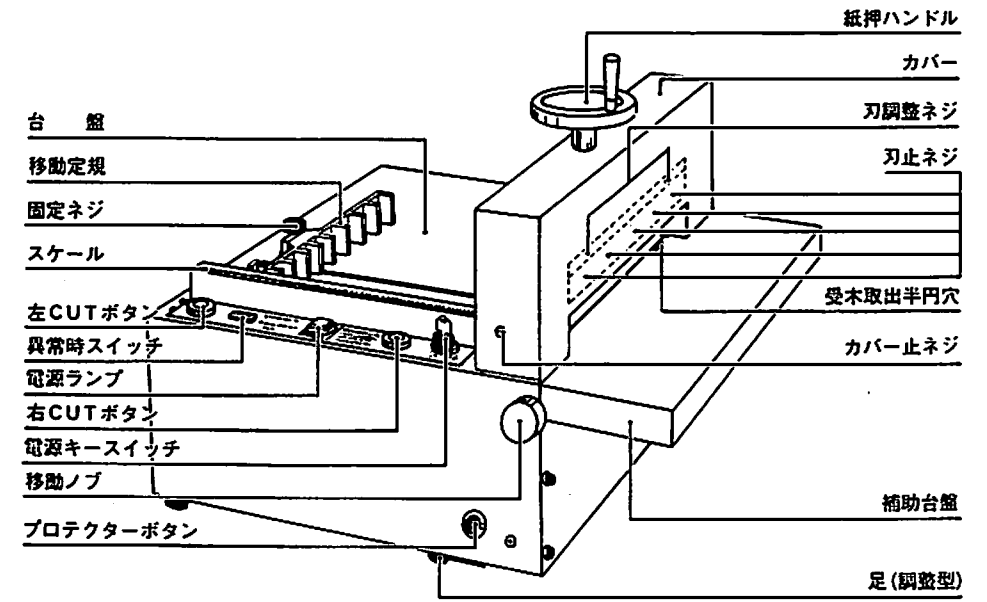
 株式会社 **松井製作所**
宇都宮工場製
〒321-01 宇都宮市宮ノ内1-175
☎0286-53-0656代

ごあいさつ

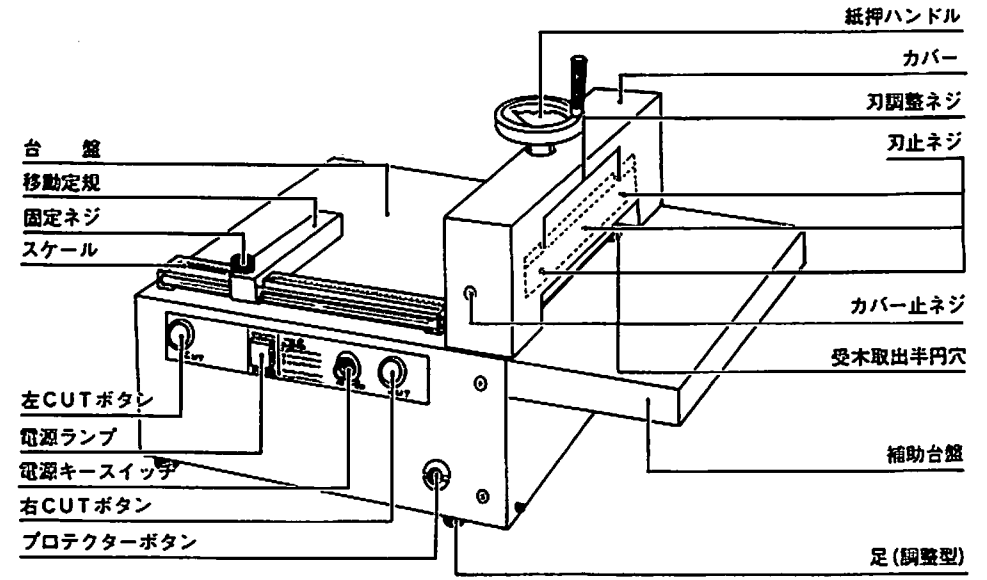
このたびは当社製品電動裁断機をご購入いただきまことにありがとうございました。

永年蓄積した当社の機械・電気・電子技術により開発された本機を末永く安全に正しくご愛用いただくために以下の取扱説明をお読みいただき、よりよいオフィスオートメーション〈OA〉のお役にたてていただくようお願い申し上げます。

該当機種名 CE-41・K-41E・OC-410



該当機種名 CE-31・K-31E・OC-310



目次

1	各部説明	2頁
2	操作説明	3頁
3	特別事項	4頁
4	刃の取り出しと取付け方法	5頁
5	受木の交換方法	5頁
6	トラブルとその対応	6頁

② 操作方法

① 寸法をセットする。

移動定規の固定丸ネジをゆるめ移動ノブを廻し移動定規を動かしてスケール〈寸法目盛〉のお切りになりたい寸法に合わせ固定丸ネジを締めてください。(移動させるときは必ず固定ネジをゆるめてください。)

② 用紙をセットし紙押えで用紙を圧縮する。

正確なカットをするために移動定規と当枕に用紙をキチンと突きあててセットし上部紙押丸ハンドルを右に廻し紙を押えてください。

③ 電源キースイッチを入れる。

キーを電源鍵穴に差しこみ右にまわしスイッチONにしますと緑色のランプが点灯しいつでも作動する状態になります。

●キーは安全管理のため必ず別の場所に保管し差しこみつばなしにしないでください。

④ 光線が裁断線です。

電源キーをONにすると切断用紙上に光線が照射されます。この光線が切断のけんとう切断線ですのご利用ください。いろいろな使い方ができる非常に便利な装置です。〈PAT〉

⑤ 裁断する。

2個の黄色のCUTボタンを両手で同時に押し自動的に停止するまで押し続けてください。〈約3秒間〉

⑥ 使い終わったら？

電源キーを左にまわしOFFにしてキーを抜き所定の保管場所にキーを保管してください。

③ 特別事項

※1 操作は必ず**1人**で行ってください。

※2 不使用時には必ず電源キーを抜き所定の場所に保管してください。

※3 無理な裁断を行いますと**電源が自動的に切れ電源赤ランプが消灯**しますからそのときは次の順序で電源を回復させてください。

機種名		機種名	
手順	CE-41・OC-410 K-41E	手順	CE-31・OC-310 K-31E
1	操作盤左部の異常スイッチを 異常 側に倒す。(点灯)	1	2～3分間そのまましておきます。
2	2～3分間そのまましておきます。	2	操作盤下部のプロテクターボタンを押します。
3	操作盤下部のプロテクターボタンを押します。	3	電源ランプが点灯します。異常物又は紙枚数を減らして裁断作業をお始めください。
4	CUTボタンを両手で同時に押し作動が停止するまで押し続けてください。		
5	異常スイッチを 正常 側に戻す。(消灯)		
6	電源ランプが点灯します。異常物又は紙枚数を減らして裁断作業をお始めください。		
◎	通常は必ず 正常 側にすること。		

※4 刃の研磨は裁断用紙により異なりますが通常上質55kg用紙で約2000回で研磨してください。

④ 刃の取り出しと取付け方法

※刃の出し入れに際しては刃先を本体にぶつけないよう、又落としたりしてケガをしないよう十分慎重にお扱ってください。

- ① 紙押えを最下限にさげ紙押ハンドルをはずす。(L字小レンチ使用)
- ② カバーをはずす。(両側面の止ネジ各1ヶを⊕ドライバーでとる)
- ③ 電源をONにしてCUTボタンを両手で押し刃を最下点まで下げる。
- ④ 電源スイッチをOFFにする。(必ずOFFにすること)
- ⑤ 5ヶの刃止ネジ (CE-31・OC-310・K-31Eは3ヶ) をとり左側に刃を抜き出す。(L字大レンチ工具使用)
- ⑥ 新しい替刃又は研磨した刃を左から差し込み、止穴に合わせる。
- ⑦ 刃止ネジを全部もと通りに固く締める。
- ⑧ 電源をONにしてCUTボタンを両手で押し刃を最上限に上げる。
- ⑨ 10枚位の紙の裁断テストをする。そのとき、もし切れ残りが出る場合は刃取ネジを少しゆるめ刃付板上部の2ヶ所の刃調整ネジを $\frac{1}{2}$ 回転右に廻す。
※全面的に切れ残る場合は両方 $\frac{1}{2}$ 回転右に廻す。
※左右どちらか切れ残る場合は切れ残る側のみ廻す。
刃の調整が終わったら刃止ネジを固締する。
- ⑩ カバーをセットし両側のネジをしめる。
- ⑪ ハンドルをセットしネジを固締する。

⑤ 受木の交換方法

電源を必ずOFFにして補助台盤上の半円穴に電源キー又はボールペン等の先を入れ押し上げるとはずれます。

受木は一面で向きを逆にすれば(右端を左端にもっていく)二面に使え、1本は四面に使えます。

⑥ トラブルとその対応

トラブル名	対応とチェック
① 電源キースイッチをONにしても作動しないとき。	①電源コードのプラグがコンセントにきちんと差しこんでいるか? ②プロテクターのボタンが突出していないか もしも突出していたら押し込んでください。
② 切れ残りが出る。	①受木の面を変える。 ②上記でも残る場合は刃を研磨に出す。 (販売店に依頼してください) この場合予備の替刃を1枚準備しておく と便利です。1枚ご購入されることをおすすめします。
③ 用紙の裁断面に斜めの切り筋が出る。	刃こぼれがありますから研磨するとなおりません。
④ 刃を研磨しても又は新しい刃に替えても切れ残る。	①電源を入れ刃を最下点まで下げる。 ②電源を切る。 ③刃止ネジ全部をL字大型レンチで少しゆるめる。 ④刃付板上部の2ヶ所の調整ネジを右に $\frac{1}{2}$ 回転廻す。(L字小レンチ使用) (部分的に切れ残りが出る時はその残る部分に近いどちらか一方の調整ネジを $\frac{1}{2}$ 回転右に廻す。 ⑤刃止ネジの全てを元通りに完全に固くしめる。 ⑥電源を入れCUTボタンを両手を押し刃を上げる。